

平成24年5月22日

議会報告会報告書

議会広報広聴特別委員会委員長 酒井睦夫 様

議会報告会 3班  
班長 宮田 一成  
菅野 浩考  
加藤 啓子  
根本 守  
小田桐 仙  
秋間 高義  
坂巻 忠志

私の班は議会報告会を開催し、その概要は次のとおりでしたので、ご報告します。

記

- 1 日時 平成24年5月13日（日）  
午前9時30分～午前11時30分
- 2 場所 南流山センター
- 3 欠席議員 なし
- 4 参加者数 16人
- 5 報告内容  
[前半] 共通テーマ  
平成24年度予算報告  
[後半] 各班独自テーマ  
南部地域の交通問題
- 6 意見交換内容

7 参加者から議会への要望

8 所感

平成24年5月13日 南流山センター 1F会議室

## 第5回議会報告会（3班）

### 主な意見交換内容

平成24年度予算の説明 根本議員

質問1

- ・予算については、単年度だけでなく長期的な視点に立って考えて欲しい。

根本議員

- ・予算は単年度で組まれている。借金の繰り上げ返済等、議会として意見を述べていく。

菅野議員

・少子高齢化そして、個人所得が減少した、雇用不信等の理由により税収も下がっている。議員も税収が下がった分どのようにあげていくか考えなければならない。将来の子ども達に謝金を残さない政治を心がけたい。

加藤議員

- ・市有地の塩漬けの土地の有効活用に目を向けたい。

質問2

- ・国の絡みで市が独自に何もできないのか。

根本議員

- ・一括返済、繰り上げ償還できるよう市議会としても意見を述べていきたい。

質問3

・自主防災組織防災資機材整備事業、こういうものがなぜ新規事業なのか。今までやっていなかったのか。

根本議員

- ・今まで安心安全課で防災倉庫や防災備蓄倉庫という形の中で執行部は、やってきた。

各自治会の中から地域の自主防災をつくらなければならないという中で一部補助をしていくことになった。

司会：小田桐議員

- ・防犯パトロールではいろいろやってきたが、資機材整備は、初めてとなる。

質問4

・議会改革進んでいる。インターネット中継191万とわずか。これは議会改革に属するのか。市民に対して議会を開けた形で報告したいということのシステムだと思うが、もっと根本的な市民に対する議会報告もあるのではないか。

坂巻議員

・議会改革については議会の見えるかを進めてきた。その一環として本会議、インターネット中継。もっと何かということで、今日の報告会の取り組み。委員会ユーストリーム配信を進めてきた。スマートホンによる電子採決も予算をかけないように安く実現してきた。このように、議会の見えるかを進めてきた。今後も進めていきたい。

加藤議員

・インターネット中継のカメラ1台しかないので、もう1台購入の予定である。議会のホームページも10月に新しくする予定で動いている。

質問5

・市税に対する人件費40%指定管理者とかの人件費、物件費に姿を変えている人件費ももっと減らさなければならない。議会としてどう対応しているか。

秋間議員

・人件費88億円について、流山市は、職員削減計画については、他市と比べても努力して減らしている。しかし、その弊害も出ている、年齢構成の不均衡がおきている。民間委託の中で人件費が隠れているというお話もあったので、実質的な部分は、きちんと出していくようにしたい。ご意見の通り見えるかを図っていきたい。

質問6

- ・物件費に隠れている人件費どのくらいか。
- ・議会としてどういう削減努力をしているか。

質問7

- ・新川耕地、どうしようとしているか、わからない。ほとんど休耕地になっている。
- ・新川耕地対策は会議やられているようだが何をやっているのか

坂巻議員

・人件費の件は市長も鼻を高くしているが、千葉県でもトップクラスの低い人件費比率です。パート、臨時職員の比率が高くなっている。職員の残業時間も増えている。議会でも職員の負担を軽減すべきとの声もあがっている。・新川耕地はIC物流センターが動き始めた。

根本議員

- ・議員定数の削減についても遅くない時期に審議される。

菅野議員

・人件費、井崎市政で改善されている。他市と比べて安くできないかということ、足並みをそろえた方が良い人材を確保できる点もある。議員定数削減については、提言しており、今後、議会運営委員会でやっていく一つの課題であると全議員が認識している。

司会：小田桐議員

- ・議員定数の問題は、議会運営委員会のテーマにも上がっている。今後、議論されていく。
- ・新川耕地の担当課は二つで、産業振興部と総合政策部で庁内では議論し、議会では特別委員会で毎回議会ごとに委員会を開いているので、ご意見をいただければと考えている。

南部地域の交通問題についての説明 宮田議員

質問8

・新橋ができないうちにこのような交通体系をしてしまうと言うことは反対である。現状をもう少し認識して欲しい。生活道路を大型車が朝夕モースピードで通る、こういう中あちこちから橋に向かって車が集中している、流山橋は1車線しかないのに、対策を講じてからでないと、地元の道路については、賛成できない。

#### 質問 9

・地域防災計画の見直しがされているが、最後にパブリックコメントで市民に情報開示するのではなくて、その前の段階で開示し高齢者や障害者の意見を集めて欲しい。

・休耕地の利用、市が借り上げて企業に貸し出すなど企業誘致ができるようにして欲しい。  
・放射能に関しては、市も一生懸命取り組んでいるので、それを市以外の人にもPRして欲しい。

#### 宮田議員

・おっしゃるとおり開通するまでに迂回路とか完成させたかった。流山新橋も遅れたと言うこともあり、関さんの森のところの道路が、先に開通することになった。おっしゃる懸念事項は、十分承知しており、交通体系が変わるときに迂回路等導線を考えるべきだったということはおっしゃる通りです。間に合わなかったというのが現状であると認識している。安全対策、交通量予測をして改善していきたい。

#### 質問 10

・改善案を見つけていくということは、何かあつてのことか。移動交番でも置くのか。具体的な事を話して欲しい。

#### 質問 11

・質問の関連で、最近学童の中に車がつっこんだとかそういう問題がある。事故が多発している、ほとんど通り抜けの車ばかり。今後、議会としても流山橋に、新橋ができるまでの間に、対策を真剣に考えて欲しい。我々も自己防衛をしなければならない、3カ所ぐらい道路を閉鎖したいという考えもある。その時は、協力をお願いしたい。

・新橋は、今は埼玉側はどうなっているのか。

#### 坂巻議員

・建設委員長の際に流山市が都市計画決定できるころまでいった。その後、高架から平面、また、高架に戻した時間のロスが非常に大きかった。埼玉とのキャッチボールが受け止められていないのが現状、埼玉のメインの道路は進んでいる。

・休耕地は、ご意見ごもっともだと思う。大手が入ってくる仕組みを作らなければならないと行けない。規制緩和の中で大手企業が入ってくる下地づくりを市がしていけないといけない。NPOの参入等、議会も方向性を示して行かなければいけないと考える。

・放射能のPRは、今年、流山市は、全体で14億2千万の予算付けしている。民地も基準値0.23を上回れば除染をしていくこともPRしている。流山市は他市と比較しても大きな予算付けをしている。除染をどんどん進めていく。

#### 根本議員

・新橋、今年の7月に流山市が都市計画決定をする予定に都市計画部はなっている。その中で、よりいっそう推進するために自治会からも促進メンバーが委員になり、積極的に進めていこうという現状です。議会としても新橋促進議員連盟ができれば市民の声が千葉県に伝わっていくという気がしている。早期に新橋が完成できるように議会の中で進めていきたい。

#### 坂巻議員

・放射能の問題もっとPRしていかなければならない。

司会：小田桐議員

・防災計画の件で、お年寄りや障害者の意見も素案の段階で大いに入れて、市民の知恵で作り上げていかなければならないと言うことはそのとおりだと思う。

質問 1 2

・議員が閉会中は、防災に関して、緊急時、災害時に、市民を代表して意見を言うことができないと聞いたが、できるようにしたら良いと考えるがどうか。

質問 1 3

・それに関して 28 名の議員が、1 年間の中で何を活動しているのか。高額な報酬をもらって、365 日何を活動しているのか。地元の市民は、皆さんの活動に対して了解しているのか。意見を聞きたい。

坂巻議員

・防災計画については、もっともだと思う。  
・閉会中の活動については、3. 11 の時は休憩中で会議を延会してにして議員が地元を回り再会をしたという経緯がある。  
・国の中ではベスト 9 位に議会改革を進めている。審議の日程を多くとっている。協議会や特別委員会、常任委員会、本会議、そういうなかの協議会や審議会を多くとっていると思っている。  
・通年議会は検討していかなければならないと考える。

根本議員

・通年議会は、1 年間、議会の中で活動している、地域の細かい意見を集約し地域の代表として議会の中で進めている。地域住民の意見を議会の中に届けていくことが議員の仕事だと思う。1 年間ひまだとは思っていない。一生懸命やっている。

宮田議員

・通年議会は、議会としても、どうやったらいいかと言うことを議会の中で議論していく必要があると思っている。専決処分などの問題もあるので。  
・何をやっているのだということでは、私は、一生懸命やっている。皆さんもインターネット中継を見て頂いて議員の活動を知って欲しい。

秋間議員

・議員の活動が皆さんに見えるようにすることは非常に大事だと思う。議会改革の方でもインターネット中継等を行いながら市民の皆様が開かれた議会ということで、今常任委員会全てインターネット中継、始まっているが、私たちの動きが市民の皆さんに、わかるように分かりやすく伝えていくことが大事だと思う。私自身もホームページや個人報を通して、できるだけ地域に自分の活動等をお知らせするようにしている。

加藤議員

・閉会の時も委員会が開かれている。私の場合は、五つの委員会に入っているのほとんど委員会が週に 2 回ぐらいはある。今日もこれ終わってから市民参加条例の修正案を有志でつくることをやっており、その会議が 1 時半から 5 時半ぐらいまでである。私は、保育や子育て特区にするということを掲げており、病児保育を、立ち上げたいという団体があ

ればそこに行って実際に聞いてみたり、後は、学童保育は、今度、指定管理になったが指定管理になった後に問題が起きていないかどうか、団体に足を運んでみたり、放射能計測会も時間があればいくようにしている。

菅野議員

・先ほど防災会議、議会が開かれなかったことだが、流山市の防災会議は、副市長を初めとして30名弱の職員、有識者が集まってやっている。今年度から危機管理対策室として防衛省から危機管理のスペシャリストを着任させて、対応に当たっている。4年以内に70%以上の確率で震度6、7の地震が、あるんじゃないか、という報道もされていることから、早期に着任させている。

・私自身議員活動何をやっているかと言うことですが、案内状をいただければ、そちらに出向き皆様のご意見を伺うこともあるし、式典で挨拶をしてくれということもあるのでそういうこともしている。議案について事前調査だとか現場に行って調査をしり自分自身の課題である福祉・財政健全化について意見交換に伺うなど常に全力投球している。私自身では、ホームページを工事中で、今後、私自身のスケジュール予定を全部公開しようと思っている。

司会：小田桐議員

去年の3.11以降どうだったかと言うと議会は閉会しているが各議員とも、地域で活動して気づいたことを市に要望として日々あげている。私自身は、相馬も含めてボランティアに行き、流山市内に非難された方などへの炊き出しなどをしてきた。そういう中で要望活動できるので、外へ出てきちんと活動すると言うことが必要と思っている。南流山の交通問題などは是非自治会などで勉強会などされたら議員を呼んで頂いたらいいと思う。この間、根本さんや宮田さんは、信号機の設置とか通学路の安全対策などで議会陳情などもされている。

質問14

休耕地があるからと安易に物流センターにするだとか、だけは、やめて欲しい。

議員の皆さんが何とかせんといかん、ということだけはよく思い続けて欲しい。

司会：小田桐議員

議員で何とかしなければいけないと、農業活用とか物流センターとか誘致型もふくめてですけども、いろんな政策的な違いはあっても何とかしなければいけないということで一致して特別委員会を立ち上げて議論をしているが、予算、財源の問題がネックになっている。

## 参加者から議会への要望

### 意見1

・議会の中で継続審議になった議題がある、市民参加条例で12月と3月に継続審議になっているが、要望ですが是非次回の議会では、成立を見るように議員さん努力していただきたいと思う。

### 意見2

・流山市に来まして22年になる。皆さん1度でいいからある議員の後ろ姿を見ながら歩かれたらどうか。ものすごく働いている。感謝しなければならないと思う。

去年から議会の方も参加しているが私自身も市長さんにきちんと提言している。

### 意見3

・私も他市の議員さんよりは良くやっておられる方じゃないかと思う。議員と地域の住民と行政がいつもいがみ合って言い合っているのではダメでいつも一緒になって一つになってやっていくことが地域行政の一番のいいことだと思う。